

JHL NEWS

No.15

2013年12月9日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

トヨタ車体らがプレーオフ進出を決める

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第14週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第14週は、12月7、8日に埼玉などで男子4試合が行われ、首位のトヨタ車体が湧永製薬に逆転勝ちして大崎電気、大同特殊鋼とともにプレーオフ切符を獲得した。

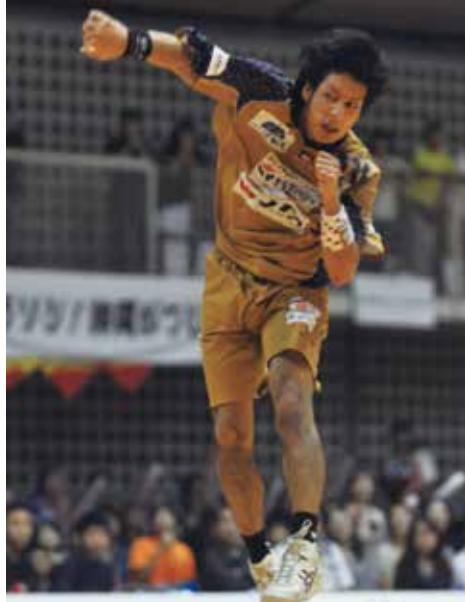
埼玉での大崎-北電は、立ち上がりに桜井らで3連続得点を奪った北電が9分6-2と好スタート。10分過ぎから大崎にもようやく勢いが出始め、ディフェンスからの速攻でリズムを作り、小澤らの4連打で同点に追いついた。その後は膠着した時間帯が続くも、16分に信太のミドルシュートで逆転した大崎が27分までに7点を連取、GK吉田の好セーブもあって一気に混戦を抜け出した。14-9と大崎リードで迎えた後半も大崎は攻撃的なディフェンスから相手のミスを誘って着実に得点を加え、後半から入ったGK東が吉田に負けじと大活躍。北電も16分過ぎから赤塚らの3連取で意地を見せたが、終わってみれば30-17の大勝で大崎が危なげなく北電の挑戦を退けた。

愛知での車体-湧永は、湧永の3連続得点で幕を開けた。この後、石戸、藤田らを中心に挽回を図った車体に対し、湧永は樋口、成田らの得点で序盤のリードをキープして14-11と3点差で前半をターン。後半は車体・横地の得点でスタートするが、湧永は成田、坂本の連打などで引き離しにかかる。しかし、首位を走る車体も黙ってはいない。木切倉、渡部ら若手を中心には点を積み上げ、19分には高木のシュートで同点とすると渡部が7mスローで続き、19-18と逆転に成功した。これで勢いづいた車体は、21分過ぎから湧永・坂本、成田の連続得点を許したが、木切倉、高智の3連打と必死のディフェンスで再び優位に立つと、残り1分を切って木切倉がダメ押しゴール。苦しい展開を耐え抜いた車体がプレーオフ切符を手中にした。

佐賀でのトヨタ紡織九州-豊田合成は、合成・芳伸が先制点を奪うが、すぐさま紡織・海道がシュートを決めて同点。その後は、4:2ディフェンスを仕掛けて相手バック陣の動きを封じ込みにかかる紡織に対し、合成も速い動きからのパスワークを駆使して得点に結びつけた。合成が出村、今村、加藤らで加点すれば、対する紡織も呉相民、西端、藤山らで応戦、一進一退の攻防が続き、15-15の同点で前半が終わった。後半に入ても点を取り合う展開は変わらない。それでも合成は7人攻撃を仕掛けるなどで徐々に点差を広げ22分27-23とリード。終盤、紡織も海道のシュートなどで激しく迫ったが、1点差を守り抜いた合成が下位脱出へ貴重な勝利をものにした。

沖縄での琉球-大同は、前半10分まで両チームとも高めのディフェンスで1対1を守り、激しい攻防戦を展開。大同はシュートミスが多く、琉球が9分4-1と先行した。大同はタイムアウトを取って連携を確認するが、琉球のディフェンスに対して前を向いて攻めることができず、22分には7-12と5点差をつけられる。この後、琉球は村山の退場から大同に2点差まで詰められるが、残り2秒で大同から移籍した棚原が速攻からのロングシュートを決め、13-10と琉球リードで前半終了。後半出だし、琉球は名嘉(伸)の退場もあって15-14と1点差にされるが、速攻から棚原らの連打で16分20-14と水をあけた。しかし、20分を過ぎたあたりから琉球のディフェンスの足が止まり、徐々に点差を詰められていく。最後は残り1秒で大同の速攻を守ることができず、高景洙のカットインにより23-23の同点で引き分けとなった。

次週は12月22日、大阪で男子1試合が行われる。4位の湧永と5位の琉球がプレーオフ進出をめぐって火花を散らす。1点を争う大接戦となりそうだ。



②2位に浮上した大崎・森
⑤大同と引き分けた琉球・名嘉(真)

第15週の日程

12月22日(日)	大阪	豊中市立豊島体育館（阪急電鉄服部駅徒歩10分）	14:00～	(男)	湧 永 製 薬 × 琉 球 コ ラ ソ ン
-----------	----	-------------------------	--------	-----	-----------------------

◆ 12月7日(土) 男子 埼玉・富士見市立市民総合体育館			◆ 12月7日(土) 男子 愛知・ウィングアリーナ刈谷			◆ 12月7日(土) 男子 佐賀・神埼中央公園体育館		
大崎電気 30 (14-9) 17 北陸電力 10勝0分2敗	3/ 5 染 谷 1/ 3 3/ 5 小 澤 3/11 2/ 6 豊 田 1/ 2 1/ 3 宮 崎 0/ 0 2/ 5 東長濱 2/ 3 0/ 0 永 島 0/ 0 3/ 3 小 室 0/ 2 0/ 0 馬 場 2/ 6 <0/1> K 東 1/ 1 6/ 6 森 川 添 K 3/ 4 岩 永 赤 塚 4/14 3/3 <0/2> K 吉 田 榆 田 0/ 0	30 (16-8) 0勝0分11敗	トヨタ車体 23 (11-14) 20 湧永製薬 10勝1分1敗	<0/1> K 木 下 1/ 3 0/ 0 笠 原 0/ 0 3/10 石 戸 4/ 4 2/ 5 高 智 成 田 5/11 3/ 7 横 地 1/ 5 3/4 0/ 0 藤 本 東 江 0/ 0 0/ 0 藤 田 佐 佐 2/ 9 1/ 3 高 木 橋 口 4/13 1/1 3/ 6 木 切 伊 藤 K <2/3> 2/ 2 富 田 仁 平 0/ 0 0/ 3 光 増 今 井 3/ 4 0/ 0 鶴 谷 松 村 K <0/1> 0/ 0 香 川 桑 野 0/ 0 3/ 5 崎 前 1/3 2/ 2 渡 部 K 甲 斐	23 (12-6) 7勝1分4敗	<0/2> K 藤 戸 1/ 3 0/ 0 榊 原 0/ 0 1/ 1 原 木 1/ 1 2/ 2 野 田 2/ 2 2/ 2 大 橋 村 上 1/ 2 0/ 0 桶 谷 村 上 3/ 6 1/ 5 中 島 吳 相 民 3/11 5/ 6 長 江 佐 久 間 0/ 0 1/ 2 加 藤 稲 崎 0/ 0 <0/1> K 藤 田 柳 0/ 2 3/ 8 今 村 野 田 0/ 1 3/ 4 中 村 下 野 K 5/ 7 3/ 8 芳 仲 鈴 木 浩 5/ 7 1/1 0/ 0 岡 山 藤 山 2/ 6 3/3 0/ 0 館 盛 鈴 木 優 0/ 0 2/ 4 出 村 石 黒 0/ 0	27 (15-15) 26 トヨタ紡織 3勝1分8敗	トヨタ紡織 九州 4勝0分7敗
0/0 30/48 14(FPP)4 14/42 3/3	4/7 19/43 5(FPP)6 19/46 1/1	3/3 24/47 3(FPP)7 23/52 3/3						
シュー卜阻止率 0.556 10/18 東 川 添 7/26 0.269 0.400 4/10 吉 田 有 江 6/17 0.353	0.000 0/ 0 木 下 志 水 14/33 0.424 0.486 18/37 甲 斐 伊 藤 1/ 1 1.000 松 村 0/ 0 0.000	0.488 21/43 藤 戸 松 野 10/31 0.323 0.000 0/ 1 原 下 野 3/ 6 0.500						
0.500 14/28 (GK) 審判(富田・野平) 観客 675人	0.486 18/37 (GK) 審判(池淵・檜崎) 観客 1100人	0.477 21/44 (GK) 審判(川端・今泉) 観客 356人						
◆ 12月8日(日) 男子 沖縄・東風平運動公園体育館	男子個人ランキング 第14週終了現在							
琉球 コラソン 23 (13-10) 23 大同特殊鋼 4勝1分6敗	1/1 9/14 棚 原 田 中 K <0/1> 0/ 0 久 野 村 2/ 4 2/2 3/ 7 村 山 地 引 2/ 2 0/ 0 東長濱 久保龍 0/ 0 0/ 0 水野矢 武 田 1/ 3 0/ 0 小橋川 岸 川 3/ 5 0/ 0 平 積 平 子 1/ 5 5/ 9 榎 本 久保侑 K 0/ 3 名嘉伸 加 藤 4/ 5 0/ 3 松 信 千々波 3/ 8 K 内 田 山 城 0/ 0 3/ 6 名嘉真 東 山 0/ 0 1/ 3 内 山 杉 山 0/ 0 0/ 0 中 村 下 村 0/ 0 1/ 1 連 高景洙 5/10 <0/2> K 石 田 1/1 22/46 7(FPP)1 21/42 2/2	1/1 22/46 7(FPP)1 21/42 2/2	1 信太 弘樹(大崎電気) 72点(12試合) 1 玉井 宏章(トヨタ紡織) 72点(11試合) 1 赤塚 孝治(北陸電力) 72点(11試合) 4 成田 幸平(湧永製薬) 66点(12試合) 5 高 景洙(大同特殊鋼) 60点(12試合) 6 村上 秀行(トヨタ紡織) 58点(11試合) 7 豊田 賢治(大崎電気) 57点(12試合) 8 濱口 直大(トヨタ紡織) 56点(11試合) 9 樋口 瞳(湧永製薬) 53点(12試合) 10 今村 彰伸(豊田合成) 52点(12試合)	10 赤塚 孝治(北陸電力) 58点/131射0.443 11 濱口 直大(トヨタ紡織) 56点/127射0.441				
0.400 14/35 内 田 田 中 0/ 0 0.000 0.000 0/ 0 石 田 久 保 15/30 0.500 0.400 14/35 (GK) 審判(永春・安田) 観客 1283人	2 成田 幸平(湧永製薬) 66点(12試合) 2 玉井 宏章(トヨタ紡織) 66点(11試合) 4 高 景洙(大同特殊鋼) 60点(12試合) 5 村上 秀行(トヨタ紡織) 58点(11試合) 5 赤塚 孝治(北陸電力) 58点(11試合) 7 豊田 賢治(大崎電気) 57点(12試合) 8 濱口 直大(トヨタ紡織) 56点(11試合) 9 今村 彰伸(豊田合成) 52点(12試合) 10 出村 直嗣(豊田合成) 49点(12試合) 10 芳伸 将行(豊田合成) 49点(12試合)	2 信太 弘樹(大崎電気) 72点(12試合) 2 玉井 宏章(トヨタ紡織) 66点(11試合) 4 高 景洙(大同特殊鋼) 60点(12試合) 5 村上 秀行(トヨタ紡織) 58点(11試合) 5 赤塚 孝治(北陸電力) 58点(11試合) 7 豊田 賢治(大崎電気) 57点(12試合) 8 濱口 直大(トヨタ紡織) 56点(11試合) 9 今村 彰伸(豊田合成) 52点(12試合) 10 出村 直嗣(豊田合成) 49点(12試合) 10 芳伸 将行(豊田合成) 49点(12試合)	7mスロー得点 1 藤山 岳士(トヨタ紡織) 20点(11試合) 2 東長濱秀希(大崎電気) 17点(12試合) 3 野田 祐希(豊田合成) 15点(12試合) 4 赤塚 孝治(北陸電力) 14点(11試合) 4 渡部 仁(トヨタ車体) 14点(12試合) 6 平子 卓人(大同特殊鋼) 11点(12試合) 6 樋口 瞳(湧永製薬) 11点(12試合) 8 水野 裕矢(琉球コラソン) 9点(11試合) 9 野村 喜亮(大同特殊鋼) 7点(12試合) 10 玉井 宏章(トヨタ紡織) 6点(11試合) 10 藤本 純季(トヨタ車体) 6点(12試合)					
得点王 (フィールド得点10を対象)								
シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、6位以内のGKが対象)								
1 甲斐 昭人(トヨタ車体) 173本/387射0.447 2 志水 孝行(湧永製薬) 151本/378射0.399 3 木村 昌丈(大崎電気) 78本/201射0.388 4 川添 将典(北陸電力) 130本/380射0.342 5 久保 侑生(大同特殊鋼) 70本/208射0.337 6 藤堂 聖二(豊田合成) 119本/356射0.334 7 関口 勝志(トヨタ紡織) 143本/446射0.321 8 松野 雅崇(トヨタ紡織) 75本/248射0.302 9 石田 孝一(琉球コラソン) 71本/237射0.300								
7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)								
1 内田 武志(琉球コラソン) 11本/19射0.579 2 木村 昌丈(大崎電気) 5本/15射0.333 3 有江 啓(北陸電力) 5本/17射0.294 4 志水 孝行(湧永製薬) 4本/14射0.286 5 木下 国大(トヨタ車体) 5本/22射0.227 6 藤戸 量介(豊田合成) 5本/23射0.217 7 関口 勝志(トヨタ紡織) 4本/23射0.174								

得点王争いで1位に並んだ大崎・信太



第38回日本ハンドボールリーグ成績表

第14週第2日終了 12月8日

順位	男子	トヨタ車体	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	琉球コラソン	トヨタ紡織九州	豊田合成	トヨタ自動車東日本	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差			
1	トヨタ車体		30 ○ 29	30 ○ 25	27 ○ 26	25 ● 26	23 ○ 20	32 ○ 28	19 ○ 14	29 ○ 24	27 △ 27	27 ○ 21	33 ○ 23	33 ○ 21	12 10	1 1	21	335 284	51		
2	大崎電気		29 ● 30		26 ● 28		30 ○ 27		25 ○ 21	33 ○ 28	37 ○ 29	25 ○ 22	34 ○ 21	32 ○ 22	12 10	0 2	20	370 301	69		
3	大同特殊鋼		25 ● 30	26 ● 27	28 ○ 26		21 ○ 19	21 ○ 17	23 △ 23	30 ○ 24	32 ○ 25	30 ○ 22	29 ○ 27	34 ○ 18	31 ○ 16	12 9	1 2	19	330 274	56	
4	湧永製薬		26 ○ 25	20 ● 23	27 ● 30	19 ● 21		34 ○ 22		30 ● 34	26 ○ 22	30 ○ 28	29 △ 29	26 ○ 24	23 ○ 19	21 20	12 7	1 4	15	311 297	14
5	琉球コラソン		28 ● 32	14 ● 19	21 ● 25	17 △ 21	23 ● 34		22 ● 23		27 ○ 26	31 ● 27	21 ○ 18	25 ○ 20		11 4	1 6	9	251 268	-17	
6	トヨタ紡織九州		24 ● 29	28 ● 33	29 ● 37	24 ● 30	25 ○ 32	34 ○ 30	23 ○ 22		33 ● 34	26 ● 27	41 ○ 24	34 ○ 24		11 4	0 7	8	321 322	-1	
7	豊田合成		27 △ 27	21 ● 25	22 ● 34	22 ● 30	21 ● 27	28 ● 30	26 ● 27	34 ○ 33	27 ○ 26	30 ○ 27	27 ● 23	25 ○ 20		12 3	1 8	7	307 341	-34	
8	トヨタ自動車東日本		23 ● 33	32 ● 33	22 ● 32	27 ● 29	29 △ 29	24 ● 26	27 ● 31	24 ○ 41	33 ○ 30	27 ○ 30	32 ○ 22	25 ○ 20		11 2	1 8	5	291 327	-36	
9	北陸電力		21 ● 33	24 ● 36	17 ● 30	18 ● 34	16 ● 31	19 ● 23	20 ● 21	24 ● 34	23 ● 27	22 ● 27	22 ● 32			11 0	0 11	0	224 326	-102	

順位	女子	オムロン	広島メイプルレッズ	北國銀行	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差			
1	オムロン		24 ○ 23	22 ● 24	26 △ 26	27 ○ 19	22 ○ 25	25 ○ 17	32 ○ 12	23 ○ 21	24 ○ 21	30 ○ 16	24 ○ 11	30 ○ 8	279 211	68			
2	広島メイプルレッズ		23 ● 24	24 ○ 22		22 ● 33	28 ○ 21	26 ○ 22	27 ○ 20	39 ○ 17	30 ○ 14		30 ○ 10	8 8	277 218	59			
3	北國銀行		26 △ 26	19 ● 27	33 ○ 22	21 ● 28		28 ○ 20	35 ○ 21	28 ○ 15	35 ○ 16	32 ○ 13		10 7	1 2	15	278 205	73	
4	ソニーセミコンタクタ		21 ● 22	25 △ 25	22 ● 26	20 ● 27		26 ○ 19		25 ○ 16	28 ○ 16	28 ○ 18		10 5	1 4	11	243 198	45	
5	三重ハイオレットアイス		17 ● 24	12 ● 32	25 ● 30	20 ● 28	17 ● 28	21 ● 35	24 ● 26	25 ○ 19	24 ○ 18	23 ○ 11	25 ○ 11		11 4	0 7	8	228 267	-39
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜		21 ● 23	17 ● 39	15 ● 28	16 ● 35	16 ● 25	16 ● 28	18 ● 24	18 ● 25	21 ○ 18	21 ○ 20	22 ○ 18		10 2	0 8	4	180 265	-85
7	HC名古屋		7 ● 24	16 ● 30	14 ● 30	13 ● 32	8 ● 28	18 ● 28	16 ● 25	18 ● 21	20 ● 21	20 ● 21		10 0	0 10	0	141 262	-121	

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。